

平成 25 年度第 5 回東久留米市市民環境会議会議録

会議名 平成 25 年度第 5 回東久留米市市民環境会議							
日 時 平成 25 年 8 月 30 日（金） 19 時～21 時 30 分							
会 場 東久留米市役所 7 階 701 会議室							
出席者 出席委員数 15 名 欠席委員数 3 名							
出席職員 環境政策課長 同主査（生活環境担当） 同主査（みどりと公園担当） 同主任（政策調整担当） 同主事（政策調整担当）							
次 第 <table> <tr> <td>1 環境政策課からの報告</td><td>4 各部会からの報告</td></tr> <tr> <td>2 会議録の確認</td><td>5 その他</td></tr> <tr> <td>3 提言書への対応</td><td>6 部会活動</td></tr> </table>		1 環境政策課からの報告	4 各部会からの報告	2 会議録の確認	5 その他	3 提言書への対応	6 部会活動
1 環境政策課からの報告	4 各部会からの報告						
2 会議録の確認	5 その他						
3 提言書への対応	6 部会活動						
事前配布資料 資料 1 平成 25 年度第 4 回東久留米市市民環境会議録（案） 資料 2 東久留米市市民環境会議第 4 期委員一覧 資料 3 市民環境会議設置要綱 ・ 市民環境会議運営要領 資料 4 第 4 期計画表（案） 当日配布資料 第 4 期 くらし部会 活動日程計画							
会議の内容 1 環境政策課より報告 ・新委員の紹介と委嘱書交付 ・委員の辞職について ・第 4 期市環境美化推進委員の応募状況報告とキャンペーンのお知らせ ・第 18 回フェスティバル実行委員募集（10/1 号市報掲載） ・水と緑ウォッチングウォークのお知らせ（9/1 号市報掲載） ・補助金申請等のお知らせ ・環境ウォッチング参加募集（10/15 号市報掲載） ・情報サイト「くるくる」への掲載について ・環境基本計画の改訂についてのお願い（平成 28 年度改定） 2 会議録の確認 ・特になし 3 提言書への対応 ・（市）市民環境会議設置要綱の改訂および市民環境会議運営要領の制定について、内部決裁が終わり 9 月 1 日からの施行となった。 （委）以前の要綱には、「東久留米市訓令乙 6 0 号」や付則のところに「施行日」の記載があったが、今回のものにはそういった記載がないのはなぜか。また、改廃についての記載もないが、記載があった方がよい。 （市）資料の作り方が、従来と違って分かりにくくて申し訳ない。手続き的には従来どおりの手順を踏んでいる。要綱については、今まであったものを直したという形になる。要領については、新たに設定し、前のものを廃止したということになる。今回のように一部改正をすると、替えた所だけが新しい訓令となるため、全部が混じった形の訓令をお見せするのが難しい。ただ、資料として、溶け込んだ形で施行日							

等を入れてお出しすることもできた。

- ・(委) 要綱の(設置)のところには、「市民・事業者とのパートナーシップ」と記載されていて、(所掌事務)の(1)には、「市民、事業者及び市の協働」となっているのはなぜか。

(委) 要綱の(設置)の主語は市のため、わざわざ市とは書かない。(所掌事務)の(1)の主語は、市民環境会議なので、「市」も記載されている。

4 各部会からの報告

(委) 水とみどり部会は、前回の全体会後に部会をやっていないので、報告事項はない。

(委) 暮らし部会は、8/19に部会を開催した。今後の活動内容を検討し、本日資料として配布した。活動は、毎月第一木曜日の7時から行うこととした。

- ・暮らし部会の「エコキッズプラン」と、環境広報部会の「子どもエコクラブ」の活動を一緒にできないかと考え、環境広報部会に提案した。
- ・ごみやリサイクルについては、とても詳しい方が、今期のメンバーに入ってくれたので、自分たちができることについて話し合っている。
- ・環境カレンダーについては、事業者の参加を得るため、商工会へ説明に行き協力を求めてきた。
- ・生活文化課主催の「暮らしフェスタ」に、レジ袋削減についてのアンケートを行う形で、今回も参加することを決めた。
- ・出前講座について、自分たちのできることを一覧表にして、ニーズのあるところへ行って講座をできるようにしたい。市民環境会議としての一覧表を作りたい。
- ・グリーン認定について、市民環境会議として認定していけたらという話が出ている。
- ・学生のボランティアを募集して、3世代で活動していきたいと考えている。

(委) 暮らし部会へ質問。出前講座の対象は。

(委) 以前、地球温暖化について話した経験から、中学生をイメージしている。

(座) 5年前に、環境広報部会で出前講座に関する全校意向調査を実施した時の一覧表がある。そこには、全委員に関する内容が出ていたので、あれを基準にすればよい。

(委) 環境学習部会と他の部会の住み分けがはっきりしていない。他の部会が出前講座をやってはいけないということではないが、環境学習部会は統括的に把握する必要がある。他の部会は、環境学習部会に、計画や結果について報告するなど、そちらへ集約するようなシステムを作ることが必要。

(座) 事務局会で、そういうところを議論していきたい。

5 その他

(市) 資料4について説明。

(委) 市民環境会議全体として取り組むことについての提案は、事務局会でお話しして、全体会でお諮りするという流れになるのか。事務局会に出ない人の場合は、部会に話をあげて、部会から事務局会へという流れになるのか。

(座) 手順としては、部会から事務局会へという流れになる。二つの基本計画の実現のために、こういうことをやるとなると良くなるということがあれば、まずは部会に提案してほしい。

(委) 要綱・要領が決まった以上、市民環境会議全体でやることについても、部会から事務局会に上げていくことになる。

6 部会活動

(終了時刻 21時30分)

備考 ・事務局会議を9月末、全体会を11月末に開催予定。詳細は、追って連絡することとした。